実務経歴書

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 技術者氏名 |  | 生年月日 |  | |
| 最終学歴 | 学校　　　　　　　　学部　　　　　　　学科  年　　　　月卒業 | | | |
| 職　歴 | 年　　　　　月入社 | | | |
| 法該当区分 | 建設業法第7条第2号　イ　ロ ハ（経験工種　　　　　　　） | | | |
| 職名  （従事した立場） | 実務経験内容 | 実務経験期間 | | 経験年数 |
|  |  | 年　月から　年　月まで | |  |
|  |  |  | |  |
|  |  |  | |  |
|  |  |  | |  |
|  |  |  | |  |
|  |  |  | |  |
| 合　　計 | | 年　　　　月 | | |

注１）この様式は、実務経験（建設業法第7条第2号該当）による技術者の場合のみ提出すること。

注２）最終学歴欄は、必要な実務経験の年数を確認するものであるため、最終学歴の学校名、学科名、卒業年月を記入すること。

注３）実務経験内容の工事は1件以上記入すること。（必要な経験年数の期間に至るまで遡るか又は1件のみでもかまいません。）

注４）他の工種で実務経験を既に計上（登録）している場合は、実務経験期間が重複しないように注意すること。

注５）法該当区分は、建設業法第７条第２号イ・ロ・ハのうち該当する記号を〇で囲むこと。

上記のとおり相違ありません。

令和　　年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　　受注者

　　　　　　　　　　　　　　　　　住所

　　　　　　　　　　　　　　　　　商号又は名称

　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者氏名

電話番号